

新製品「Pulse」登場！

Speedgoat製品ラインアップと活用ソリューション

Speedgoat社は、MATLAB®/Simulink®, Simulink Real-Time™およびMathWorks®製のOSを使用したモデルベースデザイン用の最先端リアルタイムシミュレーションシステムを開発しており、自動車・建設機械・航空宇宙・ロボットなど幅広い産業分野に展開しています。

Simulink Real-Time™と親和性の高いモデルベースデザイン(MBD)用リアルタイム・ターゲットマシンは、RCPやHILテストなどのワークフローに適したマルチコアCPUやFPGAを搭載した高性能リアルタイムシミュレーションシステムです。

豊富なI/Oでお客様のニーズに合わせてカスタマイズ可能です。

SoC(ARM+FPGA)搭載モデル

NEW
PRODUCT

Pulse real-time target machine



Zynq® UltraScale+™
with MATLAB®/Simulink®

- ✓ コンパクト設計でI/Oが容易に増設可能(工具不要、最大8個)
- ✓ 電源: 9~60V DC、ファンレス設計

製品詳細はこちら



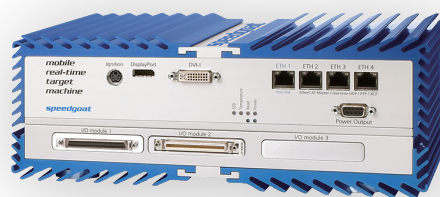
Speedgoat製品ラインアップ

Performance real-time target machine



最も演算能力の高い新世代モデル(最大8コア)
11枚のI/Oモジュール搭載可能(※オプション)、19インチラックへ搭載可能

Mobile real-time target machine



車載テストなどに最適な耐環境性に優れたモデル
マルチノードシミュレーション用IOボード対応、モバイル向けCPU採用

Baseline-S real-time target machine



エントリーモデル、各種産業用通信プロトコルに対応、
車載テストにも利用可能、軽量かつ堅牢な筐体、モバイル向けCPU採用

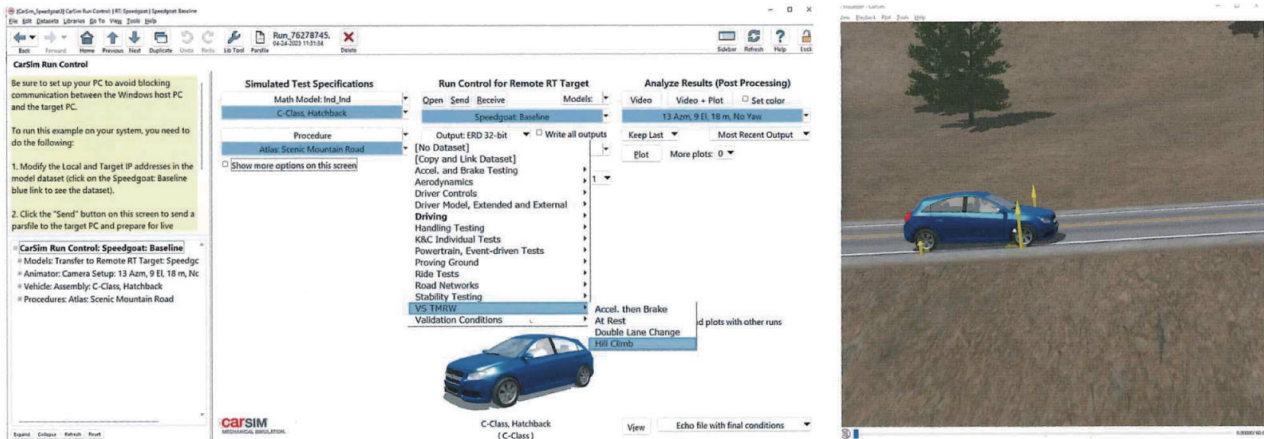
Baseline-M real-time target machine



エントリーモデル、各種産業用通信プロトコルに対応、
小規模なHILSにも利用可能、軽量かつ堅牢な筐体、モバイル向けCPU採用

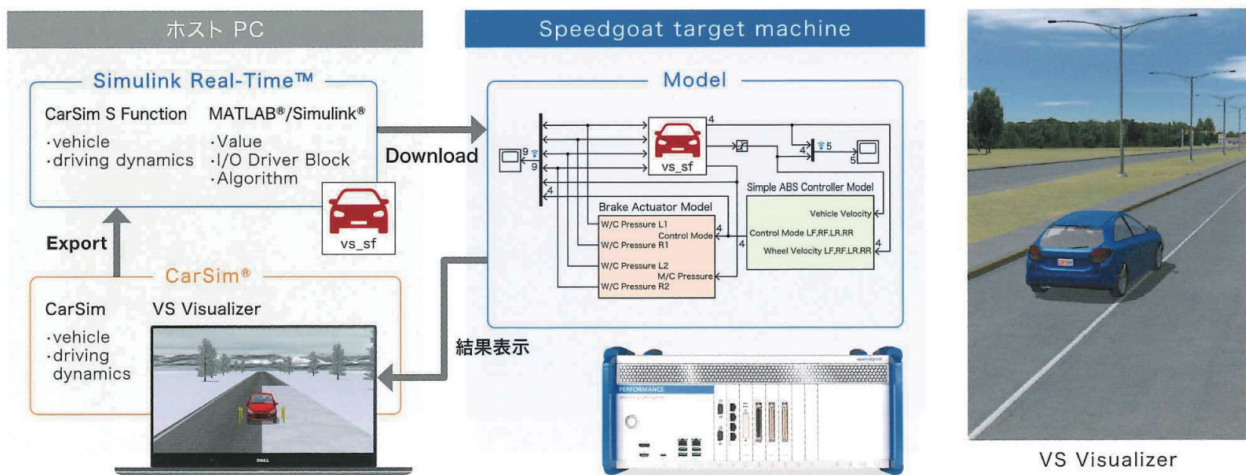
Speedgoat /Simulink® Real-Time™サポート サードパーティソフトウェア

CarSim®、TruckSim®、BikeSim®は、米国のMechanical Simulation社が開発した、乗用車、小型トラック、オートバイの性能を正確かつ詳細にシミュレーションするためのツールです。CarSim®の車両モデルをS-Functionとして、Simulink Real-Time™にインポートして制御モデルに組み込むことにより、極めて精度の高い車両挙動をリアルタイムに再現するHILSシステムをSpeedgoatで構築することが可能です。



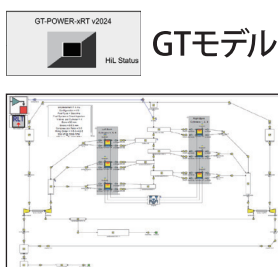
SpeedgoatのCarSim®ソリューション

CarSim®で設定したコースや車体の環境データをS-Functionとして、Simulink Real-Time™にインポートして制御モデルに組み込むことが可能になりました。Speedgoatでの実行結果をVS Visualizerでリアルタイム描画が可能です。



GT-SUITE /GT-POWER

米国Gamma Technologies社で開発されたマルチフィジックスシミュレーションソフトウェアです。Speedgoatと連携することで自動車、航空機、再生可能エネルギーなどの分野で、物理ベースかつリアルタイムに対応するプラントモデルを使用したHIL (Hardware-in-the-Loop) シミュレーションを可能にします。GT-SUITE-RTおよびGT-POWER-xRTモデルをSimulink®モデルに統合することで、Speedgoatでの実行が可能になります。



GTモデルをGT-RTブロックとして

MathWorks
SIMULINK®にインポート

GT-SUITE-RT
GT-POWER-xRT
HiL Libraries

speedgoat で実行
real-time simulation and testing



お問い合わせ先

MIS エムアイエス株式会社
MTT Industrial Systems

エムアイエス株式会社

製品に関するご質問やお見積りのご依頼、納期などのご相談につきましては、フォームよりお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ
フォームは
こちら

